

# 千葉県・香取市 橘ふれあい公園パークゴルフ場

地域住民が待ち望んでいたパークゴルフ場が実現へ

本誌2021年10月号で掲載した千葉県・香取市「橘ふれあい公園」の整備・管理運営事業が昨年6月にスタートし、いよいよ本年10月に橘ふれあい公園パークゴルフ場が先行してオープンを迎える。これに先立ち昨年12月23日に香取市役所にて、宇井成一市長に直接この事業に関してお話を伺うことができた。



宇井成一市長

香取市は2006年に佐原市、小見川町、山田町、栗源町の1市3町が合併して誕生した市であり、利根川の水と緑に恵まれ、香取神宮を始めとする多くの史跡や伝統文化を有する歴史の香りが豊かな地である。この旧山田町に位置する橘ふれあい公園は、家族でバーベキューを楽しむなど、合併以前から多くの方が訪れる憩いの場であったという。市町合併を機に、旧山田町では叶わなかったスケール感でこの公園全体をどうしていくかというのを、市民の方々と話し合った結果、平成25年頃から

市民の要望としてパークゴルフ場の設置を望む声が多く聞かれたという。香取市を含む成田市、匝瑳市、旭市、銚子市の5市で、会場を持ち回りで開催する野球や陸上を始めとする東部五市体育大会が実施されており、香取市でのパークゴルフ大会実施への期待が高まっていたよう

だ。このため宇井市長は土地取得を始め、橘ふれあい公園整備事業の一環として市民の要望を組み込んだコースの設置を決定した。

市長就任以来、「市民協働による暮らしやすく人が

集うまちづくり」を基本理念として掲げてきた宇井成一市長は「香取市民の熱意で実現したコースで健康増進を図っていただくとともに、市外からの愛好者の来場や、パークゴルフの本場北海道との提携を図るなどプレーヤー同士の交流や仲間づくり、コミュニティの形成に期待している。香取市民の笑顔と元気をもたらす、その核となる施設となつてほしい」との抱負をお話しされていた。



完成予想図

## 全国のパークゴルフ愛好者からも注目が集まる最新コース概要

現在注目が集まる橘ふれあい公園パークゴルフ場は、3.54ヘクタールの敷地に36ホールのコースが造成される。各コースはゆつたりと配置されており安全性が配慮され、パークゴルフの基本理念である老若男女の3世代が楽しめる設計になっているという。

今後はこの36ホールのコースを活かした各種大会の誘致やクラブメーカーなどによる試打会や販売会、イベントなどの開催が期待され、県内外からの多くの愛好者の来場が見込まれる。



クラブハウス機能を有する体験学習施設。広々としていて清潔感が漂う

公園内にはクラブハウス機能を兼ね備えた体験学習施設が建設されている。この施設ではゆつくり休憩することも可能で、シャワールームも併設されているという。オープン後はパークゴルフ用品の販売も検討されているようだ。



コースを前に右から香取市都市整備課の高木班長、同じく石毛課長、PGJ(株)の中村部長

また、成田空港からのアクセスも良いので、新型コロナウイルスのまん延が沈

## 10月のオープンに向けてコースは順調に造成中

同市の担当者は「運営にはパークゴルフに関して実績のあるパークゴルフジヤパン株式会社（PGJ）さんが担当しており力強い。愛好者以外の公園利用者長を心配しながらも「現在順調に工事は進んでおり、10月のオープンには皆様に楽しんでいただけるよう、コース造成にまい進していきます」と抱負を語っていた。

尚、設計監理及び運営は、約70,000人の会員組織を有するパークゴルフジヤパン株式会社が担当し、同時に日本パークゴルフ設計コンサルタント協会（JPAC）の官民連携モデルとして国内外に広報していく予定と伺っている。

上野所長は天候不順などによる工期延



アクセス  
東関東道  
大栄ICから約16km  
成田空港から約25km



ドローンによる空撮写真。順調にコースが仕上がっている



右から建設JVの上野所長、工事主任の今村さん、實川副所長

も気軽に利用して頂き、パークゴルフを体験して頂きたい」と話していた。